



## 能代支部レクリエーション大会



女性部能代支部は11月19日、能代スポーツセンターで恒例のレクリエーション大会を開催しました。今年で12回目を数えるこのイベントには、女性部員約40人が参加しボウリングを楽しみました。

はじめに佐々木部長が「仲間との交流を通して絆を深めてもらいたい。部員同士たくさん話をして、大いに笑って楽しみましょう」とあいさつ。その後、くじ引きで決まった8チームに分かれてボウリングがスタートしました。各チームともストライクやスペアを取ると皆でハイタッチして喜ぶなど、上手下手関係なく、歓声と笑顔の絶えない大会となりました。

大会の後はキャッスルホテル能代で昼食をとり、今後の女性部活動などについて意見交換を行いました。参加した部員からは「喉が痛くなるだけ声を出して応援しました」や「1年ぶり



に会った仲間もいてお互いの近況報告などもできてうれしかった」といった感想が聞かれるなど、部員同士の親睦を深め合う大会となりました。

## 巻き寿司作りに挑戦

食農教育活動の一環として女性部二ツ井支部では、11月22日に二ツ井小学校5年生を対象に巻き寿司作りの体験教室を開きました。使用したお米は、児童らが田植えから稲刈りまで行ったもので、『食と農』を実感できる取り組みとなっています。

この日は、二ツ井の各地区から女性部員7人が講師役となり巻き寿司の指導をしました。はじめに海苔と酢飯を置くコツや具材の置き方、巻き方の手本



を見せたあと、さっそく児童らは巻き寿司作りに取り掛かりました。かんぴょうやキュウリ、卵焼きなど色とりどりの具材を使った巻き寿司を作ったほか、細巻きにも挑戦するなど児童らは一生懸命取り組みました。

児童からは「きれいな巻き寿司ができて楽しかった。家でも作ってみたい」、「初めて作ったが、女性部のみなさんが優しく教えてくれたので上手にできた」といった感想が聞かれました。